会社概要

会社名	株式会社関西シビルコンサルタント	
所在地	〒532-0011 大阪市淀川区西中島5丁目4番20号（中央ビル5F） [代表] TEL 06-6838-7061 FAX 06-6307-5582	
創業	1966年12月	
資本金	1千万円	
沿革	1966年12月	国鉄OBにより設立。
	1991年 6月	ジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社と資本提携。
	1997年12月	ジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社の 100%出資子会社となり現在に至る。

社内制度・福利厚生

社員が心身ともに健康で、思い切り力を発揮できるよう、休暇や福利厚生などの社内制度を充実させています。また、アットホームな社風で、社内旅行や懇親会などで社員同士の交流を図っています。

- 年次有給休暇（入社時5日、以降法定通り付与）は、50%以上の取得を目標とし、達成しています。
- 産前産後休業、育児休業、短時間勤務制度は国の基準、もしくはそれ以上の待遇となっています。
- 社員の資格取得を積極的に支援するため、「資格手当」、「受験料補助」、「登録費用補助」等の制度を設けています。
- 転勤がないので、腰を据えて仕事に集中することができます。また、会社はJR・大阪メトロの「新大阪」駅から徒歩5分の好立地です。

育児休職制度

短時間勤務制度

年休取得率50%以上

転勤なし

2019年の社内旅行の様子（宮島）

技術をつなぎ、 人と街をつなぐ。

安心と豊かな社会を、私たちの手で。

50年以上にわたり「鉄道」という インフラを支えることで社会に貢献しています

関西シビルコンサルタントは、JR西日本グループの一員であり、鉄道構造物の新設や改良にあたっての調査・測量・設計、さらには維持・更新するための点検調査や用地管理などの役割を担っています。

最大の強みは、JRやグループ会社とさまざまな情報・技術を交換できるため、鉄道土木に関する高い技術力を擁し、膨大なノウハウを50年以上にわたって蓄積していること。測量・設計・用地管理など様々な分野の技術者が“横の連携”を取りながら総合力を発揮できることも、他社にはない強みといえるでしょう。

また、当社は鉄道土木の総合コンサルタント会社として、「鉄道」という重要なインフラを支えており、大いに社会に貢献できているという自負があります。社会情勢の影響を受けて「鉄道」に求められるものは変わっていくとしても、「社会インフラとしての鉄道」の重要性は、これからも変わることはありません。

現在もJR西日本では大小さまざまなプロジェクトが計画されており、当然、当社もそれに関わっていきます。

当社は技術力をベースに勝負していく会社ですので、社員一人ひとりがスキルアップすることはもちろん、会社として新しい技術も積極的に採り入れています。近年では高性能な3Dスキャナーを導入するとともに、3D設計に関する教育や技術開発にも力を入れてきました。

今後も引き続き、「安全」と「品質の確保」を大前提にしたうえで、全社員で“明るく、楽しく、前向きに”仕事に取り組み、これまで培ってきた技術力でJR西日本をはじめとする鉄道事業をサポート、ひいては「持続可能で活力ある未来」の創出に貢献したいと思っています。

「持続可能で活力ある未来」の
創出に貢献し続けたいと思っています。

代表取締役社長

瀧浪 秀元

部門紹介

当社では「技術部」「測量調査部」「用地調査部」「コピーセンター」が相互に連携を取りながら1つのプロジェクトをカタチにします。信頼される技術と積み重ねてきた実績、そしてこの“横の連携”による総合力こそが、他社には真似できない当社の強みです。

技術部

ラーメン高架橋、橋りょう、線路下横断構造物、駅ホームなど鉄道土木構造物の設計

測量調査部

主に鉄道に関する測量調査、地質調査、構造物調査、財産整理

用地調査部

鉄道建設に伴う用地取得や、用地財産整理、用地測量、システムへの登録、更新、照査など

コピーセンター

設計図面や業務資料などのコピー・印刷・製本・電子化など

鉄道建設プロジェクトの流れと当社業務のイメージ

技術部

多くの実績で培った鉄道の設計技術を基に、 確かな創造力を発揮

JR西日本グループの中で鉄道土木構造物の設計作業を直轄で行っています(直轄:自ら手を動かして仕事をする)。長年の実績と信頼される技術力を基に、安全性・利便性・経済性などをバランス良く考慮した設計を行います。設計作業の一連の流れ([形状設定]⇒[設計計算]⇒[設計図面]⇒[数量計算])の中で、これまでに蓄積された膨大なデータを活用し、良質な成果を提供します。

業務実績紹介

鉄道構造物の設計は、ラーメン高架橋、橋りょう下部工、橋りょう、線路下横断ボックス、ホーム、ホーム柵設置等、多岐に渡ります。

おおさか東線
ラーメン高架橋(南吹田駅付近)

おおさか東線
橋りょう下部工(神崎川橋りょう)

JR総持寺駅
自由通路、駅舎部ボックス、ホーム

高槻駅
昇降式ホーム柵

3D CADやFEM解析など 新しい技術を積極的に採用

IT技術の進展に伴い、3D CADを活用した設計に取り組んでいます。下の図は、ラーメン高架橋を3次元化した図です。完成後のイメージだけでなく、建築物との競合、施工時の支障部との干渉を防止し、品質や安全性の向上に取り組んでいます。また地盤の影響解析にはFEM解析を実施します。

3D CAD 図 (ラーメン高架橋)

FEM 解析 (変位分布図)

若手技術者の育成を 積極的に実施

当社では先輩技術者によるOJT(On the Job Training)による実務教育、技術士などの資格取得支援、技術講習会参加の推奨、現場見学の実施により、若手技術者の技術力をスキルアップさせていきます。

測量調査部

安全を確保し、設計の基本情報となる 高度な測量データと正確な地盤データを提供

JR西日本グループにおける測量や調査業務を直轄で行っています。測量調査、地質調査のほか、構造物調査や財産整理など幅広い業務に対応しているのが特長で、これらのデータは快適な都市空間を創造する設計の根幹資料となります。鉄道土木の豊富な経験により蓄積された確かな技術力で信頼を築き、多様化・高度化する設計ニーズに対応した測量データや地盤データを提供します。

測量調査

線路内測量を主体として、鉄道運転の安全を確保し、設計の基礎となる精度の高い測量を実施します。

最新鋭のGNSS測量や3Dレーザースキャナー測量を導入し、いかなる測量にも対応しています。

3D測量調査

現場では、任意の位置に3Dレーザースキャナー、基準点にターゲットを設置して、作業対象箇所を囲うように観測を行います。観測データを社内に持ち帰り、観測した点群を一つのデータに合成。合成した点群から平面図、断面図を作成します。

3D 測量 点群データ (城廻りこ線橋)

地質調査

ボーリング・サウンディング等により地層の構成、分布およびそれらの相互関係や地質構造など地下内部の情報を、豊富な経験と高い技術力で判断して適切な情報を提供します。

3D 測量の作業風景

構造物調査

鉄道構造物などの健全度調査では、経年による変形の程度、運転保安及び旅客公衆の安全に及ぼす影響度、補修措置の必要性及び緊急性を尺度として構造物の変形や機能の程度を定期的に調査しています。橋りょうを受ける箇所において、橋りょう支承周りの詳細調査(右の写真)を行っています。

橋りょう支承周りの詳細調査

財産整理

鉄道構造物を財産として、設計・施工後の維持管理を行うために基礎資料を取りまとめ、データベース化を行っています。

用地調査部

最先端技術と豊富な知識を活かす、 鉄道用地専門部門

JR西日本グループの鉄道建設に伴う用地取得、JR用地保守部門に引き継ぐための用地財産管理、用地測量などを行っています。具体的には、JRの土地の境界が不明確な箇所や、売買等による土地の整備に必要な境界を確定し、恒久的な管理図書の作成等を行います。また、JRの土地は様々な事業の基盤となるため、事業のニーズに対応できるように取り組んでいます。

資料調査

法務局に備え付けられている登記資料(公図、地積測量図等)やJRが保有する図書(用地図、既確定図書等)を収集・調査します。

境界立会

調査区域の土地の境界を明らかにするため、管轄法務局の公図および地積測量図を基にそれぞれの土地の利害関係者が現地で立ち会います。

用地境界杭の設置 (JRコンクリート界標)

境界立会を終えて、利害関係者全員が同意した境界点に対して、用地境界杭(JRコンクリート界標)を設置します。

線路に近接した測量作業

用地測量は、線路付近で安全に作業を行わなければなりません。当部門には線路近接にて作業を行うことができる資格と経験を有した測量技術者が多く在籍しています。

システムへの反映 (情報の一元化)

鉄道業務の知識を活かし、用地業務等で得た成果を基に関係システムへの登録、更新、照査を行っています。

コピーセンター

多様な機器と高い技術力で、スピーディかつ クオリティの高い製品を提供

JR西日本グループをはじめとする企業の円滑な運営を支援するために、印刷物などの製作の提案をしています。豊富な経験や実績をもとに、お客様の視点に立ち幅広いニーズに対応いたします。迅速に、打合せから納品までをトータルで行っています。

コピー・印刷・製本

報告書や契約書、図面、ポスターに至るまで、豊富な種類とサイズに対応します。記念誌や小冊子、リーフレット、その他簡易製本のご要望にもデザイン、編集からお応えします。

特殊な製本や復元

曲がりくねった形状の長い線路図面をつなぎ合わせて折り加工することで、まっすぐな線路のような見やすい製本に仕上がります。劣化していたり保存状態の良くない図面や資料も丁寧な作業によりきれいに蘇ります。

データ作成・編集

書類や図面をスキャンしてデータを整理、タイトルなどと紐付けして管理に役立つように体系化します。各種ソフトのデータ修正や編集も行っています。

古い知識を後世へ橋渡し

長期間保管されたままの貴重な資料や、傷みの激しい図面をデータ化します。大幅に省スペース化できるだけでなく、長期にわたってデータを保管、活用できます。

業務支援

様々なイベントのお手伝いをいたします。アンケート調査資料や配布物の準備、案内板や横断幕の製作などの裏方のお仕事をアシストします。

イメージを形に、そしてノウハウの提供

お客様とのコミュニケーションを大切にしています。会場設営などイベントに関連する様々なご相談にも、培ってきた経験にアイデアをプラスしてご提案しています。